

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじきゅう校中のかだいのとりくみかた

2年生のみなさん、おはようございます。あさ、げん気におきられましたか？せんしゅうは雨の日が多かったですね。こんしゅうもげん気にすごしましょう。きょうもじかんわりを見ながら、はりきってとりくみましょう。

5月25日（月）

☆まず、「あさのかつどう」をしましょう。（8：45～9：00）

1じかん目 こくご（9：00～9：30）

◎5月11日にわたした「たんぼぼのちえ（五）」のプリントをつかいます。このプリントは学校がはじまったらもってきてください。

① 2年のこくごのきょうか書と、「たんぼぼのちえ」のプリント（五）を出しましょう。

② 42ページから47ページまでの「たんぼぼのちえ」を目で1かい、こえに出して1かい、あわせて2かい読みましょう。

◎がんばりましたね。きょうは、今までの学しゅうのまとめをします。

③きょうのめあては「たんぼぼの四つのちえをまとめよう。」と「いちばんかしこいとおもうちえについてかんがえよう。」です。

○プリントのめあてのらんじに、書いてあるので、かくにんしましょう。

④きょうか書の42ページから47ページまでをよく読んで、たんぼぼのちえを四つ書き出しましょう。

○たんぼぼのちえについてせつめいするときには、りゆうをあらわすことば「～のです。」がつかわれることが多かったですね。

○ヒントです！一つ目は「たねをどんどん _____ ちえ」

二つ目は「たねをふわふわと _____ ちえ」

三つ目は「たねをとおくまで _____ ちえ」

四つ目は「天気によってわた毛の _____ ちえ」

◎できましたか。できた人はしっかりこの文しょうをよみとっている人です。すごい！！

一つ目は「たねをどんどん 太らせる ちえ」

二つ目は「たねをふわふわと とばす ちえ」

三つ目は「たねをとおくまで とばす ちえ」

四つ目は「天気によってわた毛のひらきかたをかえる ちえ」

となります。二つ目と三つ目はどちらも「とばすちえ」ですが、二つ目はわた毛ができてふわふわととばすちえが、三つ目はせいを高くしてとおくにとばすちえが書いてありましたね。

⑤では、この「たんぼぼのちえ」のさいごの学しゅうです。

この四つの「たんぼぼのちえ」の中で、みなさんがいちばんすごいなあ、たんぼぼってかしこいなあと思うちえはどれですか。ひとつえらんで、プリントに書きこみましょう。そのわけも、書きましょう。

◎先生はのかんがえをしょうかいしますね。

☆いちばんかしこいと思うちえは

「たねをとおくまでとばすちえです。」

☆そのわけは

「とおくはなれたところにもなかまをふやすために、風がよくあたるようにせいをのぼすところが、すごいなと思ったからです。」

みなさんは、どんなちえがお気に入りですか。

2じかん目 こくご（9：35～10：05）

「かんじがくしゅうノート」とかんじノートを出しましょう。

○きょうも、かんじノートにくわしくれんしゅうしていきます。きょうは「言」という字を、かん字ノートにしましょう。

「かんじノートの書きかたプリント」は、かん字ノートのひょうしのうらにのりではっていませんか？まだの人ははってくださいね。

○まず、4マスをつかって「言」を大きく書きます。

○その下に読みかたとかく数を書きましょう。

○つぎの行からは「かんじがくしゅうノート」に書いてあることばや文を書きうつします。

○そのつぎには、じ分でかんがえたことばや、文を書きましょう。

○さいごの2行は、「言」のれんしゅうをします。もし、じ分でかんがえたことばや文が、長くなればあいには、そのつづきから、「言」のれんしゅうをしましょう。

○下じきをしましょう。

○ひと文字ずつにいねいに書きましょう。

◎ よくがんばりましたね。おうちの人に、見てもらいましょう。

3じかん目 きんすう（10：20～10：50）

①今日は計算ドリルでがくしゅうをしましょう。

計算ドリルの**21**と計算ばっちりノートをひらきましょう。

文しょうもんだいです。

これから算数では、文しょうもんだいにとりくむことがよくあります。そこでもんだいをとくためのポイントをつたえます。

(1) もとめることに、なみせんをひきましょう。

(2) もんだいをとくためにひつようなこと（わかっていること）にまるでかこんでみましょう。

→ 先生たちは、みなさんに「だれにでもわかるようにせつめいできる」ようになってほしいとおもっています。ですが、そのことは学校が始まってみんなでいっしょにべんきょうするときにかくさんやっていきたいとおもいます。「いま、できることを せいっぱいがんばる」ことをたいせつにして、とりくみましょう。

れい

① みほさんは、シールを38まいもっています、12まいつかうと、のこり
のシールは何まいですか。

もとめること

わかっていること

では、計算ドリルの21をやりましょう。おわったら、答えあわせをしましょう。

② つぎは、**計算ドリルの7と8**を計算ばっちりノートにやりましょう。おわったら答えあわせをしましょう。

4じかん目 おんがく（10：55～11：25）

①たきの川もみじ小学校の「校か」をさいごまで1かいうたいましょう。

○おんがくはながれませんが、げん気よくうたいましょう。

○かしをかくにんしましょう。

たきの川もみじ小学校 校か

1 おおきなそら くもっていても
おひさまの ひかりはとどく
はなにきに ひとりひとりの
からだと ところに
きのうきょうあした
すこやか しなやか
たきの川もみじ小学校

2 もみじのあか みんなのいろに
まいにちを まなぶよろこび
ともだちと ほほえみかわし
みらい ゆめみる
はるなつあきふゆ
いのちをはぐくむ
たきの川もみじ小学校

◎げん気にうたえましたね。

◎がんばりましたね。

つぎは、けんばんハーモニカを出しましょう。

②2年のおんがくのきょうか書、24ページをひらきます。

○「かえるのがっしょう」をれんしゅうしていきます。

○まずは、音のたかさに気をつけてドレミで2かい、うたってみましょう。

「ドレミファ ミレド ミファソラ ソファミ
ドド ドド ドレミファ ミレド」

③つぎに、けんばんハーモニカで、ゆっくりふいてみましょう。

2かいくらいれんしゅうできるといいですね。

○「トゥ」といいながら、いきをふきこみましょう。

○さいしょの「ドレミファ ミレド」のときは、「1」のゆびを「ド」におきます。
つぎの「ミファソラ ソファミ」のときに、「1」のゆびが「ミ」に 이동します。
そのあとの、「ドド ドド」では、「1」のゆびが「ド」にもどってきます。

◎がんばりましたね。あしたは、おうちの人のおまへで、きかせてあげられるといいですね。

5じかん目 たいいく（11：30～11：45）

①「たきもみエクササイズ」を見ながら、やってみましょう。

◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじきゅう校中のかだいのとりくみかた

2年生のみなさん、おはようございます。あさ、げん気におきられましたか？きょうもじかんわりを見ながら、はりきってとりくみましょう。

5月26日（火）

☆まず、「あさのかつどう」をしましょう。（8：45～9：00）

1じかん目 こくご（9：00～9：30）

①2年のこくごのきょうか書42ページから47ページまでの「たんぼぼの ちえ」を目で1かい、こえに出して1かい、あわせて2かい読みましょう。

○きょうで「たんぼぼの ちえ」のおうちでの学しゅうはおわりです。また学校がはじまったら、ないようをいっしょにかくにんしましょうね。

②こくごのきょうか書の51ページをひらきましょう。このたんぼぼの学しゅうは、たんぼぼのようすをじかんのじゅんじょで読んでいくこともポイントでした。

この51ページを目で1かい、こえに出して1かい、あわせて2かい読みましょう。

③51ページの下のだんの8ぎょう目に、▽「つぎのことを、じゅんじょが分かるように話しましょう。」と書いてあります。

- ・あさおきてからしたこと。
- ・きゅうしょくのじゅんびのしかた。

どちらかをえらんで、思いうかべてみましょう。

◎「きゅうしょくのじゅんびのしかた」をえらんだ人は、1ねんせいのときのことを思い出して、思いうかべてみましょう。

◎先生が、「きゅうしょくのじゅんびのしかた」を思いうかべるとしたら・・・

『4じかん目がおわったら、うがい、手あらいをします。そのあと、もし、じぶんがきゅうしょくとうばんだったら、きゅうしょくのワゴンから、おはしやしゃもじを出して、はいぜんだいの上にならべます。じぶんがくばるものをかくにんしたら、くばるものうしろに立ちます。きゅうしょくをもらいにきたおともだちひとりひとりのおさらの中に、よそいます。』

こんなかんじになります。

みなさんはどんなことを思いうかべましたか？

2じかん目 こくご（9：35～10：05）

「かんじがくしゅうノート」とかんじノートを出しましょう。

○きょうも、かんじノートにくわしくれんしゅうしていきます。きょうは「行」という字を、かん字ノートにしましょう。

○まず、4マスをつかって「行」を大きく書きます。

○その下に読みかたとかく数を書きましょう。

○つぎの行からは「かんじがくしゅうノート」に書いてあることばや文を書きうつします。

○そのつぎには、じ分でかんがえたことばや、文を書きましょう。

○さいごの2行は、「行」のれんしゅうをします。もし、じ分でかんがえたことばや文が、長くなったばあいには、そのつづきから、「行」のれんしゅうをしましょう。

○下じきをしまししょう。

○ひと文字ずつついでにいねいに書きましょう。

◎ よくがんばりましたね。おうちの人に、見てもらいましょう。

★ 2ねんせいみなさんとおうちの方へ

しんがたコロナウイルスにかんせんしないように学校がお休みになってから、おうちで学しゅうしてもらっています。さんすうは「ひょうとグラフ」、「たし算のひっ算」、「ひき算のひっ算」の学しゅうがおわりました。

きょうか書のじゅんばんでつぎの学しゅうは、「長さをはかってあらわそう」になっています。そこでは、ものさしのつかいかたやちよく線のひきかたなどの学しゅうがあります。正しいどうぐのつかいかたなどのたいせつながくしゅうになっています。

そこで2ねんせいの先生たちで話しあい、この学しゅうは学校がはじまってからきょうしつでやることにしました。

さきに「100より大きい数」の学しゅうをして、そのあとに、「長さをはかってあらわそう」をやります。

3じかん目 さんすう(10:20~10:50)

① 算数のきょうか書52ページとノートをひらきましょう。ノートは新しいページをつかいます。きちんと下じきもしきましょう。

② きょうか書52ページに、たくさんクリップがあります。だいたい何くらいあるのでしょうか。

だいたい()くらいありそうです。

→()の中に数字を入れてください。

なぜ、だいたい()くらいあるとかがえられましたか。きっと、1ねんせいのおかげにならったことをつかい、よそうしたことでしょうね。

10のまとまりをつかって数えるということをしたのではないのでしょうか。

③ では、もんだいをノートに書きうつしましょう。

52ページにのっているクリップは何こありますか。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、しかくでかこみましょう。

④ きょうか書52ページのクリップは、10のまとまりが何こありますか。下のようにノートに書きましょう。

10のまとまりが()こ。

()の中には、自分で数えた 10のまとまり の数を書きます。

ところで、10が10こでいくつになりますか。

→そうですね。100になりますね。

⑤ では、100のまとまりはいくつありますか。下のようにノートに書きましょう。

100のまとまりが()こ。

()の中には、自分で数えた 100のまとまり の数を書きます。

100が2こ、10が3こあることになります。そして1が5こあります。
いままで学校でならったいちばん大きい数は、100です。なので、それよりも大きい数のあ
らわしかたを かんがえなければなりませんね。ですから、めあてはつぎのようになります。

100より大きい数の読み方や書き方をしらべよう。

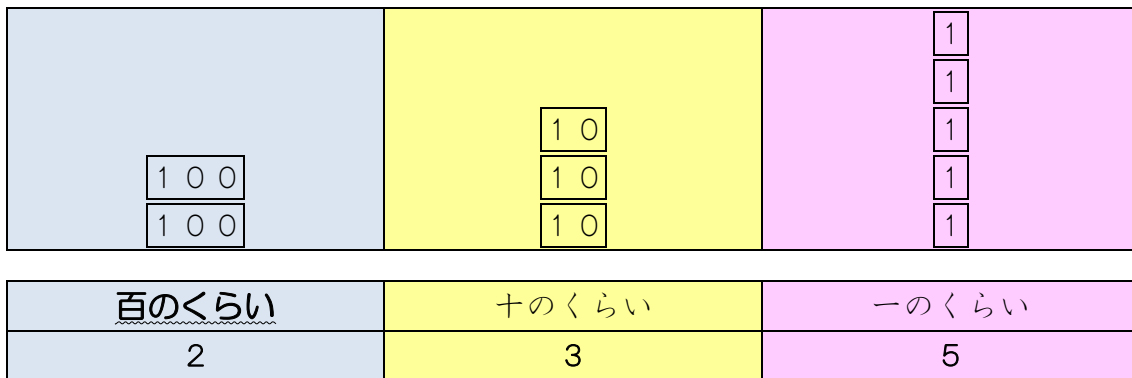
上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、赤でかこみましょう。

⑥ 百が2つあつまったら、何といえよいのでしょうか。

百を2こあつめた数を 二百といいます。
のこりは十が3つ、一が5こで、三十五ですね。
二百と三十五をあわせた数を、二百三十五といいます。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、青でかこみましょう。

⑦ 二百三十五を数字で書きましょう。



二百三十五は、235と 書きます。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、青でかこみましょう。

⑧ きょうか書54ページの④を読んで、□の中にあてはまる数字を書きこ みましょう。

④ 235の 百のくらいの数字は□、十のくらいの数字は□、一のくらいの数字は□で
す。

⑨ つぎは、計算ドリル⑦と⑧を、計算ばっちりノートにやりましょう。おわったら、答えあ
わせをしましょう。

答え

④ 235の 百のくらいの数字は□2、十のくらいの数字は□3、一のくらいの数字は□5で
す。

4じかん目 おんがく（10：55～11：25）

①たきの川もみじ小学校の「校か」をさいごまで1かいうたいましょう。

○おんがくはながれませんが、げん気よくうたいましょう。

○かしをかくにんしてから、うたいましょう。

◎げん気にうたえましたね。

◎がんばりましたね。

つぎは、けんばんハーモニカを出しましょう。

②2年のおんがくのきょうか書、24ページをひらきます。

○「かえるのがっしょう」を「1」のゆびがいどうすることに気をつけながら、1かいいんしゅうをしましょう。

○きょうは、おうちの人に、けんばんハーモニカで「かえるのがっしょう」をきかせてあげましょう。

◎よくがんばりましたね。たくさんほめてもらえましたか。

学校がはじまったら先生にもきかせてくださいね。

5じかん目 たいいく（11：30～11：45）

①「たきもみエクササイズ」を見ながら、やってみましょう。

◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじきゅう校中のかだいのとりくみかた

2年生のみなさん、おはようございます。あさ、げん気におきられましたか？きょうもじかんわりを見ながら、はりきってとりくみましょう。

5月27日（水）

☆まず、「あさのかつどう」をしましょう。（8：45～9：00）

1じかん目 こくご（9：00～9：30）

「かんじがくしゅうノート」とかんじノートを出しましょう。

○きょうも、かんじノートにくわしくれんしゅうしていきます。きょうは「南」という字を、かん字ノートにしましょう。

○まず、4マスをつかって「南」を大きく書きます。

○その下に読みかたとかく数を書きましょう。

○つぎの行からは「かんじがくしゅうノート」に書いてあることばや文を書きうつします。

○そのつぎには、じ分でかんがえたことばや、文を書きましょう。

○さいごの2行は、「南」のれんしゅうをします。もし、じ分でかんがえたことばや文が、長くなつたばあいには、そのつづきから、「南」のれんしゅうをしましょう。

○下じきをしましましょう。

○ひと文字ずつにいねいに書きましょう。

◎ よくがんばりましたね。おうちの人に、見てもらいましょう。

2じかん目 さんすう（9：35～10：05）

① **算数のきょうか書55ページとノートをひらきましょう。**ノートは新しいページをつかいます。きちんと下じきもしきましょう。

② の数を 数字で書きましょう。 というもんだいです。

③ 100のまとまりはいくつありますか。・・・2つです。

10のまとまりはいくつありますか。・・・ありません。

は何こありますか。

④ つぎのようになりますね。



百のくらい	十のくらい	一のくらい
2	0	5

⑤ 二百五は、205と書きます。

10はないので、十のくらいの数字は、0になります。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、青でかこみましょう。

⑥ 55ページの△1、△2、△3をノートにやりましょう。

※ △2は、数の読み方をかん数字で書きましょう。

れい ① 153 → 百五十三

はやく終わったひとは、つぎの時間にやるプリントをすすめていきましょう。

3じかん目 きんすう (10:20~10:50)

① この時間は、学校がはじまったときにそなえてプリントをやりましょう。

(プリントとは、5月25日のれんらく日にわたしたプリントです。3まいあります。)

おわたたら、答えを見てまるつけをします。まちがえたところは、きちんと赤えんぴつでなおしましょう。

② おわらなかったときは、つづきを木曜日や金曜日のあまった時間にやりましょう。

55ページの△1、△2、△3 答え

△1 ① 312 ② 220

△2 ① 百五十三 ② 六百十四 ③ 五百九 ④ 七百六十 ⑤ 八百



① 176 ② 805 ③ 920 ④ 600

4じかん目 生かつ（10：55～11：25）

①ぜんかいは「うごくおもちゃけいかく」をもとに、うごくおもちゃをつくりました。

◎どんなおもちゃをつくりましたか。ちゃんとうごきますか。

②せんしゅう、じ分で作ったうごくおもちゃをよういしましょう。

○もし、まだざいりょうがのこっていたら、2こ目をつくりましょう。または、ほかのおもちゃをつくってもよいですよ。

○もうざいりょうをぜんぶつかった人は、せんしゅうつくったおもちゃのしあげをします。パーツのかたちをかえたり、かざりや色をつけたしたりしましょう。

◎せかいでたったひとつの、じ分で作った手づくりおもちゃです。大せつにしましょうね。

◎じかいは、そのおもちゃでたっぷりあそんでくださいね。

5じかん目 たいいく（11：30～11：45）

①「たきもみエクササイズ」を見ながら、やってみましょう。

◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじきゅう校中のかだいのとりくみかた

2年生のみなさん、おはようございます。あさ、げん気におきられましたか？きょうもじかんわりを見ながら、はりきってとりくみましょう。

5月28日（木）

☆まず、「あさのかつどう」をしましょう。（8：45～9：00）

1じかん目 こくご（9：35～10：05）

「かんじがくしゅうノート」とかんじノートを出しましょう。

○きょうも、かんじノートにくわしくれんしゅうしていきます。きょうは「書」という字を、かん字ノートにしましょう。

○まず、4マスをつかって「書」を大きく書きます。

○その下に読みかたとかく数を書きましょう。

○つぎの行からは「かんじがくしゅうノート」に書いてあることばや文を書きうつします。

○そのつぎには、じ分でかんがえたことばや、文を書きましょう。

○さいごの2行は、「書」のれんしゅうをします。もし、じ分でかんがえたことばや文が、長くなつたばあいには、そのつづきから、「書」のれんしゅうをしましょう。

○下じきをしましましょう。

○ひと文字ずつついでにいねいに書きましょう。

◎ よくがんばりましたね。おうちの人に、見てもらいましょう。

3じかん目 さんすう（10：20～10：50）

① 算数のきょうか書56ページとノートをひらきましょう。ノートは新しいページをつかいます。きちんと下じきもしきましょう。

② はじめに、56ページのいちばん上を書いてある[3]のもんだいを、こえにだして読みましょう。

③ たいちさんとゆきのさんはそれぞれ、カードをならべていますね。

では、二人が[100]、[10]、[1]を何こずつあるかをかぞえましょう。

たいちさん

[100]が	[10]が	[1]が
こ	こ	こ

ゆきのさん

100が	10が	1が
こ	こ	こ

気づいたことはありますか。

→ゆきのさんは10のカードを10まいならべています。

100が	10が	1が
5こ	10こ	3こ

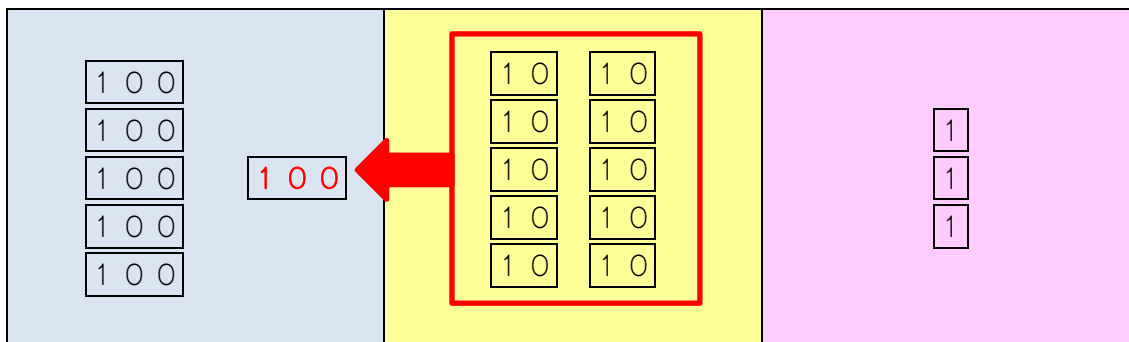
だから、5103と数字で書いてよいのでしょうか。数字が大きくなり、正しくありません。十のくらいに10と書いては いけないのです。

そこで、かんがえてみましょう。

(1) 10が10こあつまると、いくつになりますか。

→ 100になる。

(2) ですから、10が10こあるときは、まとめて100にして、百のくらいにうつします。



④ たいちさん、ゆきのさんがあらわした数をかんがえて、56ページの百のくらい、十のくらい、一のくらいに数字を書きましょう。

たいちさん

百のくらい	十のくらい	一のくらい
8	4	7

ゆきのさん

百のくらい	十のくらい	一のくらい
6	0	3

⑤ きょうの学しゅうのまとめをしましょう。

それぞれのくらの数字は、

- ・ 100、10、1が何こあるかをあらわします。
- ・ 0から9が入ります。10は入りません。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、青でかこみましょう。

⑥ 57ページの△4、△5、△6、△7をやきましょう。

きょうか書に答えをちよくせつ書きこんでもかまいません。

おわったら、おうちの人にまるつけしてもらいましょう。

答え

△4

百のくらい	十のくらい	一のくらい
8	0	4

△5

① 321は100を□3こ、10を□2こ、1を□1こあわせた数です。

② 630は、100を□6こ、10を□3こ、あわせた数です。

△6

□805

△7

① □200 + □50 = 250

② 738 = □700 + □30 + □8

③ 403 = □400 + □3

3じかん目 ずこう（10：20～10：50）

- ①せんしゅうつくった、ねん土のさくひんを、じゅんびしましょう。
 - ②25日にくばった、ずこうプリント「みんながたべたいおべんとう」もじゅんびしましょう。
 - ③ねん土のさくひんを見ながら、ずこうプリントにクレパスや色えんぴつでつくったおべんとうのえをかきましょう。
- ずこうプリントは、そとがわのわくが、おべんとう箱の大きさと同じ大きさになっています。
- ずこうプリントにクラスとなまえを書きましょう。

4じかん目 ずこう（10：55～11：25）

- ①3じかん目のつづきをしましょう。
- ◎いよいよかんせいさせましょう。
どんなえがしあがるのか、とてもたのしみです。
- かたづけまでしっかりとやりましょう。
- ◎がんばりましたね。
学校がはじまったら、できあがったずこうプリントをもってきてください。

5じかん目 たいいく（11：30～11：45）

- ①「たきもみエクササイズ」を見ながら、やってみましょう。
- ◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじきゅう校中のかだいのとりくみかた

2年生のみなさん、おはようございます。あさ、げん気におきられましたか？今しゅうもよくがんばりましたね。きょうもじかんわりを見ながら、はりきってとりくみましょう。

5月29日（金）

☆まず、「あさのかつどう」をしましょう。（8：45～9：00）

1じかん目 こくご（9：00～9：30）

「かんじがくしゅうノート」とかんじノートを出しましょう。

○きょうも、かんじノートにくわしくれんしゅうしていきます。きょうは「絵」という字を、かん字ノートにしましょう。

○まず、4マスをつかって「絵」を大きく書きます。

○その下に読みかたとかく数を書きましょう。

○つぎの行からは「かんじがくしゅうノート」に書いてあることばや文を書きうつします。

○そのつぎには、じ分でかんがえたことばや、文を書きましょう。

○さいごの2行は、「絵」のれんしゅうをします。もし、じ分でかんがえたことばや文が、長くなつたばあいには、そのつづきから、「絵」のれんしゅうをしましょう。

○下じきをしまししょう。

○ひと文字ずつついでにいねいに書きましょう。

◎ よくがんばりましたね。おうちの人に、見てもらいましょう。

2じかん目 さんすう（9：35～10：05）

① 算数のきょうか書58ページとノートをひらきましょう。ノートは新しいページをつかいます。きちんと下じきもしきましょう。

② もんだいをノートに書きうつしましょう。

10を14こあつめた数はいくつですか。

10が10こで100です。14こなので、どうすればよいでしょうか。
このじかんのめあては、つぎのようになります。

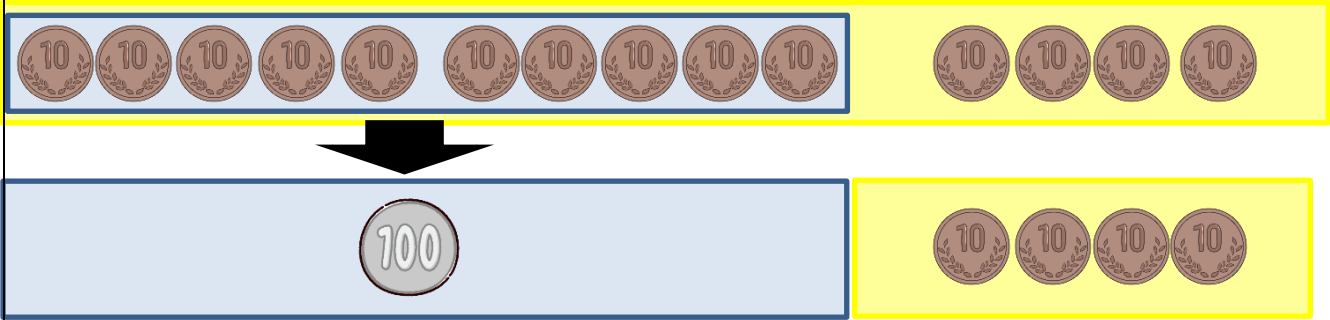
10をもとにして、数のみかたをひろげよう です。

上のしかくの中を見て、ノートに書きうつし、赤でかこみましょう。

③ このもんだいをかいけつするために、お金でかんがえるさくせんをつかうことにしましょう。

10を14こあつめた数はいくつですか。というのは、10円玉を何まいよういするのと同じことですか。

→ 14まいのようにすることとおなじですね。



10が14こ 10が 10こ → 100
10が 4こ → 40 あわせて 140

◎ 10をもとにしても、数の大きさをかんがえることができますね。

④ では、つぎのもんだいをかきうつしましょう。

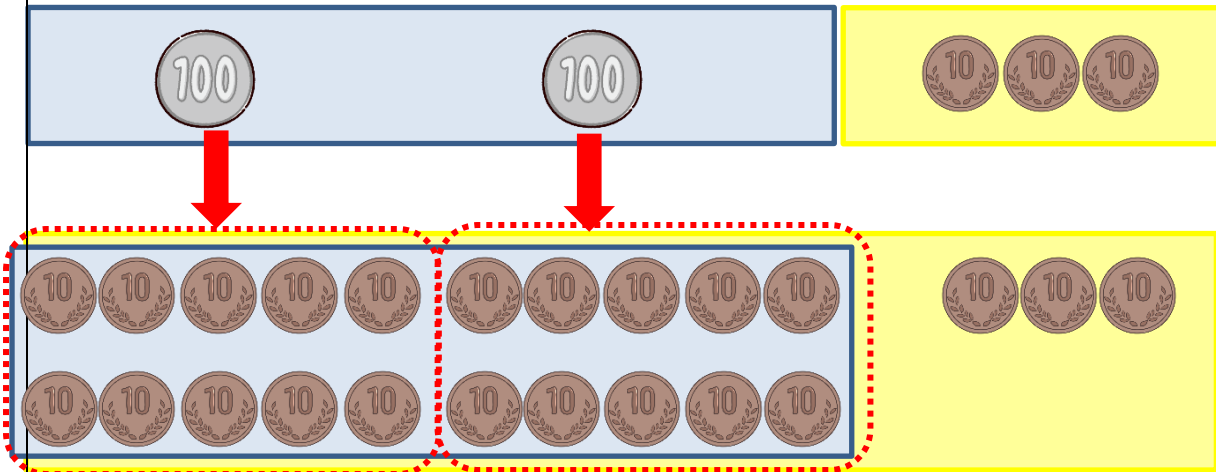
230は、10を何こあつめたかずですか。

このもんだいも、お金をつかってかんがえてみましょう。

230をくわしくしらべるために、230円をよういしました。

さて、ここからどのようにかんがえればよいでしょうか。

→100円を10円にりょうがえして、かんがえるとよいですね。



230 200 → 10が20こ 10が23こ
 30 → 10が 3こ

と なります。

⑤ きょうか書58ページの△8をノートにやりましょう。おわったら、答えあわせをしましょう。



の答え ① 480 ② 36こ

⑥ これで、きょうのさんすうの学しゅうはおしまいです、プリントのやりのこしがある人は、つづけてやることにしましょう。

3じかん目 どうとく(10:20~10:50)

① 2年のどうとくのきょうか書10ページから12ページをひらきましょう。目で1かい、こえに出して1かい、あわせて2かい読みましょう。

② みなさんがおうちの人に手つだってもらっていることには、どんなことがありますか。思いうかべてみましょう。

◎学校があるとき、学校のしたくはじ分ですっていますか？

③ きょうか書に出てくる「とも子」さんは、どんなことをおかあさんにたよっていますか？読んでわかったことを思いうかべてみましょう。

◎どんなことを思いうかべましたか。

「あさ、ハンカチをもってきてもらうこと。」をたよっていますね。

④ 「とも子」さんは、学校の「田中先生」の話を聞いて、わすれものをしないように、そして、おこづかいをおだにしないように、じ分でがんばろうと思いましたね。

「じぶんでオッケー」といえたときの、「とも子」さんの気持ちを思いうかべましょう。

◎きっと、「とも子」さんははりきっているのですね。

(れい)

・「じ分のできるこがふえてうれしいな。」

・「もう、おかあさんにたよりすぎないよ。」

⑤ このおはなしを読んで、みなさんも「じ分のできるようにがんばろう。」と思ったことはありますか。思いうかべてみましょう。

◎たくさん思いうかべられるといいですね。

(れい)

・「じ分で目ざましどけいをかけて、あさおきよう！」

・「わすれものをしないように、じ分でたしかめよう！」

4じかん目 生かつ（10：55～11：25）

①ぜんかいは「うごくおもちゃけいかく」をもとに、うごくおもちゃのしあげをしました。

◎どんなふうに、しあがっていますか。あたらしいおもちゃをつかった人もいますね。

②じ分で作ったうごくおもちゃをよういしましょう。

○きょうは、その手づくりおもちゃでたのしくあそびましょう！

◎せかいでたったひとつの、じ分で作った手づくりおもちゃであそんだかんそうは、いかがですか。手づくりおもちゃは、学校がはじまったらこわれないようにだいじにもってきてください。もってくる日はまたおしらせします。

5じかん目 たいいく（11：30～11：45）

①「たきもみエクササイズ」を見ながら、やってみましょう。

◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。こんしゅうもよくがんばりました。

うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。